

令和 6 年度使用教科書選定理由書

【 1 選定に係わる基本方針】

本校は、「ひたむきに おおらかに たくましく 未来を生き抜く心身ともに健全な若人の育成」を「目指す学校像」として教育活動に取り組んでいる。中学生・保護者・地域からも「素直でまじめ」な生徒のいる学校として評価されている。

また、卒業後の進路状況を見ると、令和 4 年度は、進学 93.0%（四大 49%、短大 14%、専門 30%（進学のうち、看護学校 10%））と四大受験志向となっている。しかし、生徒の家庭学習時間を見ると、上記の進路状況に十分対応できているとは言えない。また、授業の「受け身」的な傾向も見られる。

本年度の重点目標にある「授業改善及び学習習慣の確立を通じた学習意欲の向上」を目指し、学習習慣の定着と学力向上にも力を入れる。

令和 6 年度使用教科書の選定の際には、下記の項目に留意し、生徒の意欲を引き出し、主体的な学習を促すことのできる教科書選定を行う。

(1) 目指す学校像

ひたむきに おおらかに たくましく 未来を生き抜く心身ともに健全な若人の育成
--

(2) 教育方針(抜粋)

- | |
|-------------------------|
| ① 生徒一人一人の理解による個性の伸長 |
| ② 基礎的・基本的事項を重視した丁寧な指導 |
| ③ 読書・スポーツの奨励による幅広い人間の育成 |
| ④ 生徒の適性を把握した適切な進路指導 |
| ⑤ 基本的人権を尊重した教育 |

(3) 重点目標(抜粋)

- | |
|-----------------------------|
| ① 授業改善及び学習習慣の確立を通じた学習意欲の向上 |
| ② 行事等の実践を通じた自律的・基本的な生活習慣の確立 |
| ③ 生徒一人ひとりに即した進路選択とその実現 |

(4) 各学年の基本方針(抜粋)

① 1 学 年	主体的に授業に取り組む態度の育成と基礎学力の定着
② 2 学 年	主体的に授業に取り組む態度の育成と進路実現に向けた学力の向上
③ 3 学 年	卒業後の進路実現と他人を思いやる心、公共心の育成

(5) 生徒の進路状況(令和 4 年度卒業生)

① 就 職	7%	② 専門学校	30%	③ 短 大	14%
④ 四 大	49%	②~④のうち、看護学校 10%			

(6) 教科書選定上の留意事項

- | |
|---|
| ① 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、学力向上を図ることができる |
| ② 自ら計画を立てた予習や学習した内容を振り返る復習等、学習習慣の確立を図ることができる |
| ③ 実生活との関連を図った体験的な学習やテーマ学習、課題探究型学習等を通じて、課題解決のために必要な思考力・判断力・表現力等を育むことができる |
| ④ 社会人として必要な主体性・判断力やコミュニケーション能力等を育成できる |
| ⑤ 就職・専門学校進学に対しては、教科の学習が最後となるため、社会人として求められる知識等を十分に育成できる |
| ⑥ 短大、大学進学に対しては、受験に十分耐えられかつ、進学後も上級学校の学習の基盤を育成できる |